

サンゴいきいき工法 —水中コンクリートによるサンゴ移築技術—

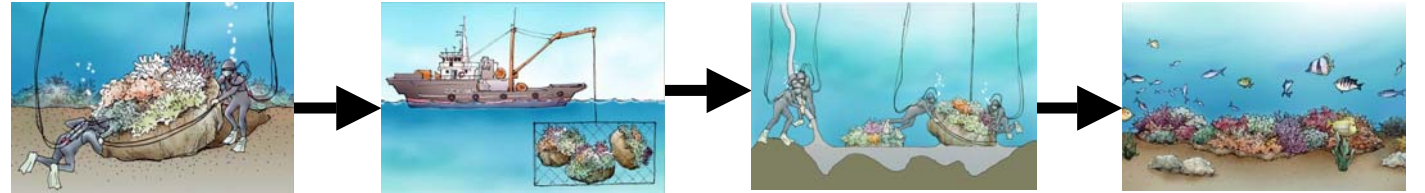
従来のサンゴの移築は、個々のサンゴをワイヤーや水中ボンド等で基盤に固定することが多く、大規模な移築のためにはさらなる施工性の向上や基盤の安定性がもとめられていました。

ハザマと極東建設ではサンゴの移築を大規模に効率よく行なうため、移築先に打設した水中コンクリートにサンゴを固定する移築方法を開発しました。

特にコンクリートとして、**石炭灰**コンクリートを用いるとアルカリ分が少ないため、打設直後においても周辺海水のpHの上昇が抑えられます。

また**不分離剤**により濁度の発生も抑えられます。これによりサンゴに大きなストレスを与えることなく移築できます。

さらに**流動化剤**により施工性も向上し、サンゴを移築する基盤を自由に構築することもできます。大規模なサンゴ群体の移築にふさわしい工法といえます。



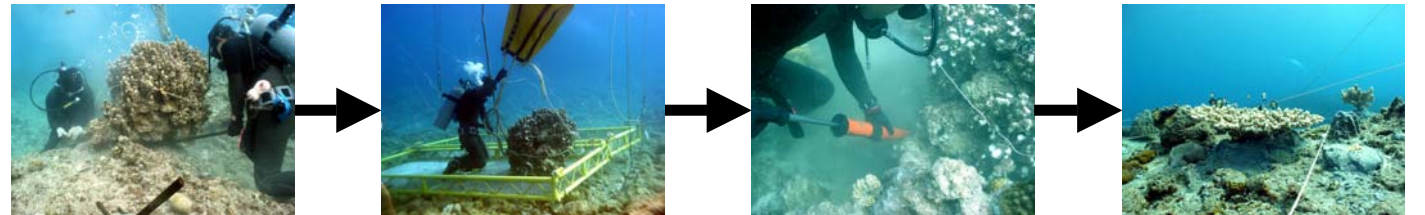
移築元でのサンゴの選定と採取

サンゴの移築先までの水中輸送

移築先での水中コンクリート打設とサンゴの固定

移築先でのサンゴ礁の再生

サンゴ移築工事の工程



サンゴの採取と選定

水中輸送と仮置き

モルタルガンによる打設

移築工事終了

施工例

水中コンクリート(左)と普通コンクリート(右)の濁度

